



ベニバスモモ [紅葉李]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 外来種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

新芽時から落葉時まで赤紫色の葉をつけることが一番の特徴。新葉は淡い紅色、成葉は濃褐色を呈し、カラーリーフとして利用される。春には葉の展開と同時に花が満開になる。蕾は淡い紅色をしているが、咲くと白っぽくなる。自家不和合性のため単木では果実をつけにくい。



Memo

ベニバスモモの配植目的は果実ではなく、赤紫系のカラーリーフ。欧米の庭にもよく配植される。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期				■									
果 実							■						
紅 葉													
施 肥		■								■			■
剪 定		■						★★					■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○	○				○

ポイント 赤紫色の葉が魅力の樹。背後から光が当たる配植にするとより効果的。枝抜き剪定することで風通しが良くなるとともに光も良く差し込み、葉色が一段と鮮明に映る。

剪 定 強剪定や刈り込みは避け、枝抜き剪定にて風通しを保つ。自然樹形を生かす剪定がお薦め。切り口を消毒し傷口癒合剤を塗布するとよい。

病虫害 加害する害虫はカイガラムシ、アブラムシなど。また、コスカシバに加害されると、幹枝からヤニを出し樹勢が衰退する。樹皮下にいる幼虫を駆除する。